

★部品単体販売いたします

a. 4stオイル/Motul-300V4T(15W-50)	→ 3,200円 (1ℓ)
b. 4stオイル/Motul-300V4T(15W-60)	→ 3,900円 (1ℓ)
c. 2stガソリン混合オイル/Motul710-2T	→ 2,500円 (1ℓ)
d. 2stミッション室専用オイル/Motul.TRANSoil	→ 1,600円 (1ℓ)
- フロントフォークオイル/Motul2.5番5番10番	→ 3,570円 (1ℓ)
- 冷却水/Motul.moCOOL	→ 3,500円 (0.5ℓ)
- DIDチェーン520ERS(ジョイント付き)	→ 8,800円/100L 9,500円/110L
- DID520ERSジョイント	→ 500円
- DID520HD半コマジョイント	→ 600円
- DIDチェーン428NZ(ジョイント付き)	→ 6,800円

★怪しい解説

本カタログで、Assy(アッシー)とかComp(コンプリート)とかSet(セット)とかKit(キット)とかの言葉が出てきます。イタリア Firenze(フィレンツェ)工科大学大学院卒の、BetaMotor社長ラポ.ピアンキさんが言うには、イタリアでは以下の解釈との事です。

・Assy(アッシー)

→組み立てたら完成する前のバラバラの状態、例えば箱に入った組み立て前のプラモデル。

→後ろホイールAssyと言えば、リム.スポーク.ハブ.スプロケット.ブレーキ板なんか、バラバラの状態の組む前のひとまとめの事を言います。

・Comp(コンプリート)

→Assyを組み立てた状態、たとえば完成させたプラモデル。

→後ろホイールCompと言えば、リム.スポーク.ハブ.スプロケット.ブレーキ板なんかを組み立てて、すぐに使える状態の事を言います。

・Set(セット)

→ひとそろい、それぞれが完成された単体自身で性能を発揮する集合体、例えばテレビと冷蔵庫と掃除機と洗濯機の関係で、この場合は家財道具セットと言いますよね。

→テレビと冷蔵庫と掃除機と洗濯機は家財道具セットですが、セットにならないと性能を発揮しないわけではなくて、それぞれを離しても、ひとつだけで性能を発揮する集合体をセットと言います。

→黒山選手と二郎君は、セットで全日本で活躍します。でも、個人一人でも性能を発揮しますよね。

→比較的、大きなものの集合体を言いますし、機械部品の集合体にはあまり使わないそう。

→映画撮影セットとか、登山用品セットとかですね。

- ひとそろいですが、バラバラでは性能を発揮しない「機械部品」の集合体の事をいいます。
- ピストンキットは、ピストン.ピストンリング.ピストンピン.ピストンピンクリップ.コンロッド小端部ローラーベアリングの集合体ですが集まって始めて性能を発揮し、バラではそれぞれ使い道がない集合体の事を言います。
- Assyと違うのはAssyは機械部品以外(例えばプラモデル)の用途素材のバラの事もいうけど、Kitは機械部品のバラの事以外には使わないそう。
- 組み立て前のばらばらプラモデルは、機械部品でないからAssyで、組み立て前のばらばらピストン回り部品はKitです。
- だったら組み立て前のばらばらホイールもKitになるはずんだけど、ばらばらホイールは大きいからKitとは言わなくてホイールAssyだそう。このへんの呼び方は決まりはなくて“分かればいい”そうです。

と言うらしいのですが、解説者が英語を母国語とするイギリス人でなくてイタリア人ですので、多少間違いもあるかもしれませんが「だいたいそんなもんか」のレベルで知っておいて下さいね。

ガスケットとパッキン/ロッドとシャフトの名称

オイル漏れや圧縮漏れを防止するエンジン部品に**ガスケット**と**パッキン**というのがありますが、**ガスケット**は**圧力のかかる/動かない部分**に使うものを言い、**パッキン**は**圧力のかからない/動く部分**に使うものを言います。

ですから、2輪エンジンの場合は**ガスケット**とは

- ・シリンダーヘッドガスケット
- ・エキゾーストパイプガスケット

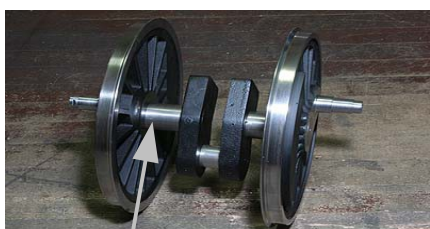
の2つのみで、シリンダーベースに使うのは、圧力のかかる2stは「**シリンダーベースガスケット**」と言い、圧力のかからない4stは「**シリンダーベースパッキン**」と言います。他、すべては**パッキン**ですね。

圧力のかからない/動く部分に使うゴム製のオイルシールも、分類上は**パッキン**になります。

またついですが、同じ長い部品でも、**ロッド**とは前後左右上下に動いて仕事をする部品で、回転して仕事をする部品は**シャフト**と言います。

エンジンの中の部品で、スプロケットやクラッチやギアが付いていて**クルクル回る**のは**シャフト**でして、クランクシャフトとピストンをつないでいるのは**コンロッド**と言いまして、**上下左右に動く**だけの部品です。

回転して仕事をするのは、チェンジシャフト.キックシャフト.クランクシャフトですし、リアクションの真ん中で上下に動いている鉄棒は**センターロッド**と言いますね。



左右の車輪をつないでいるのは回っているからシャフトです



車輪と車輪をつないでいるのは左右に動くからロッドです

パイプとホースとチューブの名称

中が中空になっているのは同じですが、荒っぽく以下の分別をしているみたいです。

- ・パイプ → 固い素材であれ柔らかい素材であれ、中身が行き来往復をするもの。
- ・ホース → 柔らかい素材で中身が一方通行で比較的径の大きなもの。
- ・チューブ → 柔らかい素材で中身が一方通行で比較的径の小さなもの。

ですので、ラジエターについているのは「ホース」で、後ろブレーキポンプに付いているのは「チューブ」ですね。

